

令和8年度 シラバス

科目	単位数	学年										
保健	1	1										
教科書番号・教科書名		副教材										
050 保体 050-901 大修館 現代高等保健体育 改訂版		現代高等保健体育ノート										
学習の目標	保健の見方、考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。											
評価の方法	①知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度									
	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を身に付けている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を身に付けている。									
学習計画及び評価方法												
学期	月	単元名	項目	学習活動と評価のポイント	評価方法							
					①	②	③					
第1学期	4	1単元 現代社会と健康	1健康の考え方と成り立ち	・健康の考え方について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。 ・免疫、遺伝、生活行動などの主体要因と、自然、経済、文化、保健・医療サービスなどの環境要因が互いに影響し合いながら健康の成立に関わっていることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	○		○					
			2私たちの健康のすがた					生活習慣病とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○		○	
	5		3生活習慣病の予防と回復									
		4がんの原因と予防	・がんは、肺がん、大腸がん、胃がんなど様々な種類があり、生活習慣のみならず細菌やウイルスの感染などの原因もあることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。 ・生活習慣病などの予防と回復について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 ・食事と健康、休養・睡眠と健康について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。	○		○						
	6	5がんの治療と回復										
	7	6運動と健康 7食事と健康 8休養・睡眠と健康										
第2学期	9	9喫煙と健康 10飲酒と健康 11薬物乱用と健康	12精神疾患の特徴 13精神疾患の予防 14精神疾患からの回復	・喫煙、飲酒、薬物乱用の防止について、我が国のこれまでの取組を個人への働きかけと社会環境への対策の面から分析したり、諸外国と比較したりして、防止策を評価している。 ・精神疾患の予防とその回復について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。	○		○					
	10							15現代の感染症 16感染症の予防 17性感染症・エイズとその予防	・現代の感染症とその予防について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明している。 ・適切な意思決定や行動選択には、個人の知識、価値観、心理状態、及び人間関係などを含む社会環境が関連していることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	○		○
	11											
		12	2単元 安全な社会生活	6心肺蘇生法実習	・実習を通して理解したことを言ったり書いたりし、AEDなどを用いて心肺蘇生法ができる。	○		○				
	第3学期	1		1事故の現状と発生要因 2安全な社会の形成 3交通における安全	・交通安全について、習得した知識を基に、事故につながる危険を予測し回避するための自他や社会の取組を評価している。 ・応急手当について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。 ・心肺停止状態においては、急速に回復の可能性が失われつつあり、速やかな気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫、AED(自動体外式除細動器)の使用などが必要であることについて、理解したことを言ったり書いたりしている。	○		○				
		2		4応急手当の意義とその基本 5日常的な応急手当								
3		6心肺蘇生法										